



12月 いちごぐみだよ!



2020年12月 尚徳福祉会 末長こぐま保育園

風が冷たくなり、すっかり冬の空気になりました。街中はクリスマスの装飾やケーキのポスターで彩られています。保育園の玄関にもクリスマスツリーが設置され、外に出る前にはそこに集まってボールや雪だるまを触ってみたり、頂上の星を指差して嬉しそうに声をあげたりしています。

朝晩は冷え込みますが、天気の良い日の園庭はぽかぽかと暖かいです。冬も元気に外遊びを楽しんでいきたいと思えます♪



動物さん、こんにちは!



移動動物園の着替えやビニール袋等の準備とご協力、ありがとうございました。当日、始めのうちは少し距離を取って動物を見ていた子ども達ですが、保育者や他クラスの子も達が餌をあげているのを見て「もう少し近くに行ってみたい」「お野菜あげたい!」という気持ちが出てきた様子。バギーに座ったまま手を伸ばして人参を差し出したり、バギーから降りて自分でヤギや羊に歩み寄り♪飼育員さんがアヒルやチャボを抱いて近づけて見せてくれると目を丸くしてまじまじと見つめていました。ポニーにも興味はあるけれど、乗るのはちょっと怖い……という子や、何回も乗りたい!という子もあり、それぞれの楽しみ方で動物と触れ合うことができました。

後日、保育室に子ども達が動物と触れ合っている姿の写真を貼ると「あ!」と指差し、自分やお友だちが写っていることに喜んでいました。写真の動物に玩具を差し出し食べさせてあげて、楽しかったことを再現する姿も見られ、担任としても嬉しく思います。

一緒に遊ぼう♪

いちご組では「グーチョコキパー」や「とんとんとんひげじいさん」の手遊びが人気です。保育者が歌い始めると手をゆらゆらと動かしたりグーパーと開いたり閉じたりして楽しそうな子ども達。保育者の真似だけでなく、自分なりの振り付けで自由にリズムに乗っています♪

また、最近の子ども達は、お友だちへの興味が出てきています。服の柄を指して「あんぱんまん!」と言ったりお友だちが持っている玩具がとっても素敵に見えて手を伸ばしたり。保育者がくすぐり遊びをしていると子ども同士でも手足にちょちょとやっている微笑ましい姿も見られます。

「その絵本、貸して〜」といった言葉が出ないと引っ張り合いになることもあります。そんなときは保育者が「使いたいんだね」「貸してって言いたいのか?」と気持ちを言葉にして一緒に伝えるようにしています。貸してもらったり一緒に見たり、すぐに使えなくて涙が出たり……。そんな葛藤も経験して、思いの伝え方や「お友だちが使っているもの」があるということを学んでいます。

☆おねがい☆

☆今年度は保育参観を実施できない分、園での子ども達の様子をビデオに撮ってDVDのレンタルをします。

～いちご組DVDレンタルの流れ～

- ① 各家庭順にDVDを貸し出します。
- ② 観覧が終わったら職員にお返しく下さい。
- ③ 次のご家庭に、職員からお渡しします。

全ご家庭に渡するのに期間を要しますが、ご協力よろしくお願ひします。

☆お友だちとの関わりが増えています。思わぬ怪我に繋がりますので爪を小まめに切ってあげてください。

